

市民協働かわら版

No.23

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目
TEL：〇七二一四八三〇〇〇四

(平成二十八年五月十一日発行)

四月二十七日(水)に平成二十八年年度第一回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市役所別館1階会議室1・2で開催され、七名(市民五名、職員二名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

今年度最初のサロンでは、まず第一回目ということので、これからの「泉南・市民まちづくりサロン」について、どのように進めていくのかといった話し合いが、参加人数が少ないうながらも、活発に意見交換が行われました。

「泉南市のまちづくりサロン」は、三年目だが、他市では八年目のところもある。年間でまちづくりサロンの議題を公表している市もある。そういったサロンの周知方法についても、工夫が必要ではないか」との貴重な意見がありました。

日本はへんげ草が見事に咲きました

主催：泉南市ABC委員会

3月に植え付け作業を行った市の草花「日本はへんげ草」が、市民体育館の方々が水やりなど、丁寧に育てて下さった結果、4月中旬にたくさんのお花を見事に咲かせてくれました。



また開花期間にはごなたでもご覧いただけるようにたくさん「日本はへんげ草」を市民体育館の玄関横に飾っていただきました。

泉南市ABC委員会では、市民体育館の方々の協力のもと、引き続き毎年可憐な花を咲かせることが出来るように、育てていきたいと思っております。

また、「各種団体で

もいろいろな議論が行われていると思うが、団体の中だけの議論であり、横の関係が希薄に思える。

こういったサロンを利用し、団体の垣根を越えた議論が必要だ」との意見もありました。

サロンの中で、四月に和歌山県田辺市と奈良県十津川村との二市一村で関西国際空港からの観光を促進するための(仮称)超広域連携観光圏協議会を設立したことに触れ、「日本は今、観光に力を注いでおり、泉南市も同様に力を注いでいる。この取り組みは非常に良いことだ」、「観光客の誘致から定住化につながるような施策が必要だ」、「人口が減少すれば、必然的に行政サービスも質が劣る。そうならないように工夫が必要だ」との意見がありました。

今回のサロンは、サロン参加者から自主的に泉南市の魅力づくりや、交流・定住化策について、課題や方向性をまとめた資料の提出もあり、活発に意見交換が行われ、とても意義あるものとなりました。

次回は五月二十五日(水)午後一時三十分から市役所別館1階会議室1・2で開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。



多くの人に参加してほしい
ください。



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくま
「泉南熊寺郎」「せんくま」